

1. 件名：関西電力(株)高浜発電所1、2号機の使用済燃料ピットの未臨界性評価の変更に関する面談

2. 日時：令和5年7月31日 10時00分～10時50分

3. 場所：原子力規制庁2階会議室（関西電力はTV会議による参加）

4. 出席者

原子力規制庁原子力規制部 検査グループ 専門検査部門  
上田企画調査官、渋谷上席原子力専門検査官、  
種市主任原子力専門検査官、宇野主任原子力専門検査官

関西電力株式会社 原子力事業本部 原子力発電部門 燃料保全グループ  
チーフマネジャー 他5名

5. 要旨

○関西電力(株)から、現在、認可申請中である高浜発電所1、2号機の使用済燃料ピットの未臨界性評価の変更に係る設計及び工事計画について、使用前事業者検査等の進め方を説明したい旨の連絡があり、資料に基づき説明があった。

○原子力規制庁は関西電力(株)に対し、使用前確認に必要な情報を共有するよう依頼した。

○関西電力(株)より了承した旨の回答があった。

6. その他

資料：高浜発電所1、2号機 使用済燃料ピットの未臨界性評価の変更に係る使用前事業者検査等の進め方について